

平成28年度 当初予算案
(平成27年度2月補正含む)

主要事項説明資料

企 画 理 事

主要事項説明資料目次

企 画 理 事

ページ	事 業 名	担当課 (室)
共 通 1	「海の京都」事業費	企 画 理 事 付 自 治 振 興 課 計 画 推 進 課 文 化 芸 術 振 興 課 自 然 環 境 保 全 課 海 外 経 済 課 観 光 振 興 課 農 村 振 興 課 経 営 支 援 ・ 担 手 育 成 課 流 通 ・ ブ ラ ン ド 戦 略 課 水 産 課 監 理 課 交 通 政 策 課
2	「森の京都」事業費	企 画 理 事 付 自 治 振 興 課 計 画 推 進 課 文 化 政 策 課 ス ポ ー ツ 振 興 課 エ ネ ル ギ ー 政 策 課 自 然 環 境 保 全 課 産 業 労 働 総 務 課 産 業 立 地 課 観 光 振 興 課 農 村 振 興 課 林 務 課 モ デ ル フ ォ レ ス ト ・ 全 国 育 樹 祭 推 進 課 森 林 保 全 課 監 理 課 道 路 建 設 課 道 路 管 理 課 河 川 教 育 課 高 校 教 育 課
3	「お茶の京都」事業費	企 画 理 事 付 自 治 振 興 課 ス ポ ー ツ 振 興 課 観 光 振 興 課 農 村 振 興 課 流 通 ・ ブ ラ ン ド 戦 略 課 農 産 課 監 理 課 道 路 管 理 課
企画理事 4	みやこづくり推進事業費	企 画 理 事 付
共 通 5	新・世界遺産事業費	企 画 理 事 付 文 化 芸 術 振 興 課 大 学 政 策 振 興 課 も の づ く り 振 興 課 観 光 振 興 課 農 政 課
6	和食文化推進事業費 (再掲)	企 画 理 事 付 大 学 政 策 課 も の づ く り 振 興 課 観 光 振 興 課

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明
共 通

事業名	「海の京都」事業費		
予算額	859,784千円 (うち2月補正 257,606千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都縦貫自動車道の全面開通や舞鶴若狭自動車道の開通、京都舞鶴港の国際埠頭の整備促進、北近畿タンゴ鉄道の再生等により、府北部地域への観光入込客が飛躍的に増加しているこの機を捉え、府北部地域を「海の京都」として、日本の顔となるような「ブランド観光地域」とするため、地域の総力を結集して、観光地域づくりを推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ DMOの設立等による「海の京都」の持続的展開 525,770千円 ・北部地域連携都市圏形成推進宣言等を踏まえた「海の京都」DMOの設立 ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備の強化 ・地域資源を活かした農村ビジネスや村づくりの支援 等</p> <p>○ 滞在型観光圏形成のためのコンテンツの創出・ブラッシュアップ 286,814千円 ・「海の京都博」の盛り上がりを引き継ぐウォータープロジェクトショー等のイベントを開催 ・兵庫県・鳥取県等と連携した山陰海岸世界ジオパークの景観保全・観光振興 ・北近畿タンゴ鉄道の特急車両(タンゴディスカバリー)の改修支援 等</p> <p>○ 「海の京都」ブランドのPR 47,200千円 ・丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進 ・岩がきの生産効率の改善や出荷規格の厳格化による高付加価値化の支援 ・丹後産水産物の地元との連携による生産拡大・商品開発 等</p>		
担当課・担当名	企画理事付 自治振興課 地域支援担当 計画推進課 計画・地域担当 文化芸術振興課 育成・継承担当 自然環境保全課 自然環境担当 海外経済課 港湾経済担当 観光振興課 観光振興担当 農村振興課 地域活性化担当 経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当 流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当 水産課 漁政企画担当 監理課 経理担当 交通政策課 調整担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4447 075-414-4347 075-414-4222 075-414-4378 075-414-4844 075-414-4841 075-414-4906 075-414-4902 075-414-4941 075-414-4992 075-414-5173 075-414-4360

「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
1 DMOの設立等による「海の京都」の持続的展開					
	「海の京都」連携広域DMO設立事業費	地域の総力を結集して、観光まちづくりを効果的かつ強力に推進するため、「海の京都」DMOを設立	88,000	88,000	企画理事付
	「海の京都観光推進協議会」推進事業費	「海の京都観光推進協議会」を通じ、広域プロモーションやブランド・コンテンツ整備、人材育成など官民共同による一体的・集中的な取組に対する助成等	29,000		商工労働観光部
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	20,000		商工労働観光部
	「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業費(共通)	市町村が景観形成のための条例や計画等を策定した上で実施する、民間施設等の修景整備を支援	50,000		企画理事付
	府民公募型整備事業費(「もうひとつの京都枠」)(共通)	府管理施設(道路、河川等)を対象とし、ガードレールの取り替えや塗装など、身近な景観の向上につながる小規模な改修・修繕工事を推進	100,000		建設交通部
	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	122,500		農林水産部
	京都移住促進事業費(共通)	「京都府移住促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」の制定を契機に、農山漁村地域等の新たな担い手となる移住者を確保し、地域再生を加速化	116,270		農林水産部
小 計			525,770	88,000	
2 滞在型観光圏形成のためのコンテンツの創出・ブラッシュアップ					
	「もうひとつの京都」プレミアムブランド戦略推進費(共通)	「もうひとつの京都」プレミアムブランド戦略を策定し、各地域に隠れた本物のコンテンツを磨き上げ、海外マーケット・メディア等にプロモーションすることで海外観光客の誘客等を図る	30,000		企画理事付
	「海の京都」後祭事業費	「海の京都博」の盛り上げを引き継ぐウォータープロジェクトショー等のイベントを開催	30,000	30,000	商工労働観光部
	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費(国際クルーズ誘致事業費)	日本海側諸港との連携強化、京都舞鶴港の背後観光地の魅力を海外に広くアピールするとともに、地元の受入体制を強化し、国際クルーズの誘致を促進	11,608		商工労働観光部
	新・世界遺産事業費	「天橋立」の世界文化遺産の登録に向け、地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	2,000		文化スポーツ部
	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	世界ジオパーク活動のユネスコ正式事業化を踏まえ、兵庫県・鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズムなど地域振興の取組を展開	15,600	13,800	環境部
	「TANTANロングライド」開催支援事業費	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、平成28年6月に開催されるロングライド大会への参加者に対するおもてなし事業を実施	2,000	0	商工労働観光部
	市町村未来づくり交付金(みらい戦略一括交付金(もうひとつの京都推進枠))(共通)	もうひとつの京都に関連して市町村が実施する取組を支援し、府の取組との相乗効果の発揮を図る	100,000		総務部
	北近畿タンゴ鉄道支援費(一部)	地域鉄道の魅力向上を図るため、北近畿タンゴ鉄道の特急車両改修を支援	75,106	75,106	建設交通部
	美しい阿蘇海を未来につなぐ事業費	市町と連携して阿蘇海の恵みをPRするイベントを開催するとともに、大学生等と協働したカキ殻回収や資源化を推進	4,500		丹後広域振興局

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
	丹後グルメフェスティバル開催事業費	海、山、里のグルメやちりめんなど丹後の魅力を全国に発信するイベントを開催	3,500	3,500	丹後広域振興局
	丹後半島ブランド価値発掘・交流促進事業費	「海の京都」のブランド価値を高めるため、隠れた魅力を地域団体と発掘しファミトリップを実施するとともに、SNS等を活用して情報を発信	7,000		丹後広域振興局
	「海・森の京都」スポーツ・トレイル推進事業費(共通)	自転車やカヌー、登山等による移動手段を楽しむ新しい観光スタイル「スポーツ・トレイル」を推進するため、「SEA TO SUMMIT」の開催と、カヌー、登山の拠点化を推進	5,500	5,500	中丹広域振興局
小 計			286,814	127,906	
3 「海の京都」ブランドのPR					
	丹後10次産業化拠点づくり事業費	丹後王国「食のみやこ」において、食人材の育成、観光拠点としての魅力アップ及び農業ビジネスを推進し、「農」と「観光」のクロスオーバー産業を育成	43,000	39,700	農林水産部
	京都6次産業プロジェクト戦略事業費(京都水産物高品質化事業費)	岩がきの生産効率の改善や出荷規格の厳格化による高付加価値化を支援	2,200		農林水産部
	「おいしい京都」首都圏戦略事業費(京の水産物PRフェア開催費)	府内で水揚げされた水産物のブランド力向上と流通拡大を図るため、首都圏での販促活動や情報発信を推進	1,500	1,500	農林水産部
	元気いっぱい水産業推進事業費(地域連携型水産物生産拡大事業費)	「海の京都」の魅力を代表する水産物について、府と地元市が連携・役割分担し、一層の生産拡大や新たな商品開発に取り組む	500	500	農林水産部
小 計			47,200	41,700	
総 計			859,784	257,606	

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

共 通

事業名	「森の京都」事業費		
予算額	2,492,550千円 (うち2月補正 188,000千円)	新規・継続の別	新規・継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 全国育樹祭の開催や、国定公園の新規指定を契機として、府中部地域を「森」をテーマに、森の恵みを活かした食や伝統文化、産業など森に包まれた魅力ある暮らし方を発信し、多角的に活かす地域とするため、「森の京都博」を開催し、「森の京都」エリアの豊かな自然や森の文化の魅力、産業を全国に向け、強力にアピールし、地域振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 「森の京都博」重点アピール 552,900千円 ・平成28年度を「森の京都YEAR」として、全国育樹祭をはじめ、年間を通じて、森の魅力を感じ森の文化の理解を深める交流型イベント等を開催する。特に、未来を担う、次世代や輝く女性等が森への関心を高め、考える機会を創出するとともに、全国へ向け、プロモーションを強力に展開</p> <p>○ 森の魅力を活かした戦略拠点等における受入体制の強化 891,270千円 ・「森の京都」に係る戦略拠点の整備推進によるコンテンツの強化や国定公園の自然環境の保全等 ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備の強化 ・道路整備等の推進による戦略拠点等へのアクセスと周遊性の強化 ・「森の京都」DMOの設立を推進 等</p> <p>○ 林業振興と森林文化の継承 1,048,380千円 ・丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制の強化 ・大型加工施設の立地や高性能機械の導入促進、府内産木材の増産 ・京都の文化を京都の森で支える「伝統工芸の森」の整備 等</p>		
<p>担当課・担当名</p>	<p>企画理事付 自治振興課 地域支援担当 計画推進課 計画・地域担当 文化政策課 生涯学習担当 スポーツ振興課 国際大会等誘致担当 エネルギー政策課 再生可能エネルギー担当 エネルギー政策課 エネルギーマネジメント担当 自然環境保全課 自然公園担当 産業労働総務課 企画・地域戦略担当 産業立地課 調整担当 観光振興課 観光振興担当 農村振興課 地域活性化担当 林務課 企画・計画担当 林務課 林業振興担当 林務課 木材産業担当 モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 モデルフォレスト・全国育樹祭企画担当 モデルフォレスト推進課 森林保全課 森林土木担当 監理課 経理担当 道路建設課 道路・橋梁担当 道路管理課 安全・指導担当 河川課 流域担当 高校教育課 指導第1担当</p> <p>課・担当電話番号</p> <p>075-414-4529 075-414-4447 075-414-4347 075-414-4217 075-414-4252 075-414-4297 075-414-4378 075-414-4820 075-414-4881 075-414-4841 075-414-4906 075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5012 075-414-5005 075-414-5028 075-414-5173 075-414-5252 075-414-5262 075-414-5288 075-414-5851</p>		

「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
1 「森の京都博」重点アピール					
	「森の京都博」事業費	年間を通じて、森の魅力を体感し森の文化の理解を深める交流型イベント等を開催し、特に、未来を担う、次世代や輝く女性等が森への関心を高め、考える機会を創出するとともに、全国へ向け、プロモーションを強かに展開	186,400	147,500	
	「森の京都博」開催事業費	「森の京都」エリアの地域全体の力を結集し、豊かな自然や暮らし、歴史・文化、産業などの森の京都の魅力を全国に発信するイベント「森の京都博」を開催	106,000	106,000	企画理事付
	京都丹波高原国定公園(仮称)魅力発信事業費	国定公園の指定を契機に、森の京都博の一環として、エコツアーを実施・開拓し、広く公園の魅力を発信	1,400		環境部
	「森の京都」あうる京北発信事業費	生涯学習拠点であるゼミナールハウス(愛称:あうる京北)において、世代・地域を超えた成果発表の場として「森の芸術祭」を開催	3,000	3,000	文化スポーツ部
	京都トレーニングセンター(仮称)開設記念事業費	京都府産木材を利用し、府内最大規模の公共木造施設として整備した京都トレーニングセンター(仮称)の開設を記念した事業を実施	2,000		文化スポーツ部
	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(京都丹波トライアスロン大会開催負担金)	京都丹波トライアスロン大会in南丹の平成28年度開催に向けた経費を地元南丹市等と組織する実行委員会に対して負担	500		文化スポーツ部
	「森の文化祭in京都新光悦村」開催事業費	クラフトモール拠点である京都新光悦村において「森」をテーマとした工芸品の展示・販売・製作体験等を実施	2,000	2,000	商工労働観光部
	「海・森の京都」スポーツ・トレイル推進事業費(共通)	自転車やカヌー、登山等による移動手段を楽しむ新しい観光スタイル「スポーツ・トレイル」を推進するため、「SEA TO SUMMIT」の開催と、カヌー、登山の拠点化を推進	5,500	5,500	中丹広域振興局
	京都丹波ジビエ街道づくりセカンドステージ事業費	京都丹波ジビエの安心・安全プランを強化・確立するとともに、大消費地(首都圏及び京阪神)及び中丹地域で一斉にジビエフェアを開催し、普及定着を図る。	7,000	7,000	中丹広域振興局
	京都丹波・森の京都フェスティバル事業費	市町やNPO、地元団体と一丸となって「京都丹波・森の京都フェスティバル」を開催するなど森の京都づくりを推進	5,000	5,000	南丹広域振興局
	京都丹波まるごとスタジアム化推進事業費	新国定公園でのウォーキングイベントや京都丹波キッズスポーツ大会の開催など、スポーツを核にした地域の活性化を図る	1,000		南丹広域振興局
	森の京都産業観光事業費	森の京都匠ビレッジフェスティバル(仮称)の開催や森の京都産業観光体験ツアーの開催など、京都丹波地域の森の恵みをいかした産業観光の創出を図る	5,000	5,000	南丹広域振興局
	「森の京都」市町村支援強化事業費	戦略拠点での市町のコアイベントなどによる賑わいを創出するため、マスタープランに記載された「森の京都」関連事業等に対して助成	30,000		企画理事付
	「森の京都」観光推進事業費	森の京都のターゲットイヤーにおいて、「森の京都博」と連携しながら、「森の京都」の魅力を発信し、「森の京都」のブランドイメージの向上と観光誘客を図る	14,000	14,000	商工労働観光部
	高校生地域とつながる事業費	府立高校生が「森の京都」での様々なボランティア活動に参加し、地域社会の活性化に貢献する取り組みを支援	4,000		教育委員会
	全国育樹祭開催費	「森の京都博」の中核イベントとして、「第40回全国育樹祭」を開催し、次世代へつなげる京都の森の文化を府内外に発信	329,000		農林水産部
	京都モデルフォレスト運動10周年記念事業費	全国育樹祭開催と連携し、モデルフォレスト運動10周年記念として、次代を担う子どもたちをはじめ、府民の森づくり活動への参加を促進	2,000		農林水産部
	京都モデルフォレスト推進事業費	森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進	5,500		農林水産部
	「もうひとつの京都」プレミアムブランド戦略推進費(共通)	「もうひとつの京都」プレミアムブランド戦略を策定し、各地域に隠れた本物のコンテンツを磨き上げ、海外マーケット・メディア等にプロモーションすることで海外観光客の誘客等を図る	30,000		企画理事付
	小 計		552,900	147,500	

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
2 森の魅力を活かした戦略拠点等における受入体制の強化					
	「森の京都」戦略拠点整備事業費	森の魅力を活かした戦略拠点の整備や戦略拠点等へのアクセスを強化するとともに、統一感のある魅力的な景観を整備し、森の京都のコンテンツを強化	601,000		
	市町村未来づくり交付金(みらい戦略一括交付金(もうひとつの京都推進枠))(共通)	もうひとつの京都に関連して市町村が実施する取組を支援し、府の取組との相乗効果の発揮を図る	100,000		総務部
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	20,000		商工労働 観光部
	「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業費(共通)	市町村が景観形成のための条例や計画等を策定した上で実施する、民間施設等の修景整備を支援	50,000		企画理事付
	府民公募型整備事業費(「もうひとつの京都枠」)(共通)	府管理施設(道路、河川等)を対象とし、ガードレールの取り替えや塗装など、身近な景観の向上につながる小規模な改修・修繕工事を推進	100,000		建設交通部
	京都丹波高原国定公園(仮称)魅力発信事業費(再掲)	国定公園の保全や、利用者の利便性向上のための施設整備等を実施	31,000		環境部
	「森の京都」アクセス道路等整備費	「森の京都」のターゲットイヤー(平成28年度)に向けた戦略拠点の整備や拠点へのアクセスの向上のため、「森の京都」に関連する道路等の施設整備を推進	300,000		建設交通部
	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	122,500		農林水産部
	京都移住促進事業費(共通)	「京都府移住促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」の制定を契機に、農山漁村地域等の新たな担い手となる移住者を確保し、地域再生を加速化	116,270		農林水産部
	「森の京都」クラフトモール活用事業費	京都新光悦村への誘致活動の一環として、職人工場の立地、村の活性化を推進するため、未分譲区画に設置した移動工房の広報及び維持管理を実施する	1,000		商工労働 観光部
	森の京都ディスティネーションプロジェクト事業費	・「森の京都博」を契機に、古道などの資産を整備し観光誘客等に活かすとともに、森の京都を盛り上げるコラボ事業等を開催し、森の京都のPRを実施	18,000	18,000	中丹広域振 興局
	「森の京都」広域DMO設立事業費	地域資源等の販売、観光・交流・集客等に関する事業を広域的に行う事業主体としての「森の京都」のDMO設立に向けた取組を推進	22,500	22,500	企画理事付
	「森の京都」推進費	「森」の観光資源としての他地域との差別化、地域に経済効果を生む仕組みづくり等を実現するための地域づくりを支援	10,000		企画理事付
小 計			891,270	40,500	
3 林業振興と森林文化の継承					
	林業振興・森林文化継承事業費	丹波広域基幹林道を活かした生産体制の強化や、大型加工施設の立地、高性能機械の導入促進による木材生産の増産を図るとともに、京都の文化を支える「伝統工芸の森」を整備	948,380		
	丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制強化事業費	丹波広域基幹林道を活かした路網の集中整備と森林整備を促進し、木材資源の供給体制を強化	505,890		農林水産部
	林業「森世紀」創造戦略事業費	森林資源が伐期を迎える好機を捉え、府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施	437,490		農林水産部
	農と伝統工芸連携プロジェクト事業費	京都の文化を京都の森で支える「伝統工芸の森」の整備を進め、地域資源を活用した漆やハゼの産地化や活力のあるまちづくりを推進	5,000		農林水産部
	木質バイオマス発電導入支援事業費	木質バイオマス発電用の燃料チップ製造設備の導入に対する助成	100,000		環境部
小 計			1,048,380	0	
総 計			2,492,550	188,000	

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

共 通

事業名	「お茶の京都」事業費		
予算額	1,481,079千円 (うち2月補正 54,000千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 宇治茶生産の長い歴史に育まれた美しい茶畑景観や地域に根ざすお茶の文化を維持・継承するとともに、その魅力をさらに高め、発信し、多角的に活かす大交流エリアの創出を実現するため、平成29年度のターゲットイヤーに向け、お茶文化の魅力を強力に発信するとともに、戦略拠点の整備を進めることにより、地域振興を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 地域の魅力を高める戦略拠点づくりの強化 609,270千円 ・「お茶の京都」に係る戦略拠点の整備推進によるコンテンツの強化 ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備の強化 ・道路案内標識やサイクリングロードの整備等による戦略拠点へのアクセスと周遊性の強化 ・「お茶の京都」DMOの設立を推進 等</p> <p>○ ターゲットイヤーに向けたお茶文化の魅力発信 44,000千円 ・「お茶の京都博（仮称）」の開催準備及び事前プロモーションの展開 ・「UJI-CHA Fair」や、関西茶業振興大会京都府大会、「King of 茶ムリエ大会」等のイベントの開催 等</p> <p>○ 「UJI-CHA」プレミアムブランド戦略の推進 68,000千円 ・宇治茶を世界トップブランドとして確立するための海外市場分析や海外メディア等へのプロモーションの展開 ・「プレミアム宇治茶認証制度」を創設し高品質な宇治茶の品質を保証 等</p> <p>○ お茶産業の新展開 759,809千円 ・府茶業研究所の機能強化のためのリニューアル整備の実施 ・乗用摘採機に対応するための急傾斜茶園の緩斜面への整備 ・生産性の効率化等のための新たなてん茶加工工場等の整備支援</p>		
担当課・担当名	企画理事付 計画推進課 計画・地域担当 自治振興課 地域支援担当 スポーツ振興課 国際大会等誘致担当 観光振興課 観光振興担当 農 政 課 企画政策担当 農村振興課 地域活性化担当 流通・ブランド戦略課 研究普及担当 農 産 課 宇治茶・特産振興担当 監理課 経理担当 道路管理課 安全・指導担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4347 075-414-4447 075-414-4252 075-414-4841 075-414-4898 075-414-4906 075-414-4968 075-414-4944 075-414-5173 075-414-5262

「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
1 地域の魅力を高める戦略拠点づくりの強化					
	地域の魅力を高める戦略拠点整備事業費	お茶の京都の魅力を高める戦略拠点の整備を推進するとともに、統一感のある魅力的な景観を整備し、お茶の京都のコンテンツを強化	290,000		
	市町村未来づくり交付金(みらい戦略一括交付金(もうひとつの京都推進枠))(共通)	もうひとつの京都に関連して市町村が実施する取組を支援し、府の取組との相乗効果の発揮を図る	100,000		総務部
	「お茶の京都」市町村支援強化事業費	「お茶の京都」における戦略拠点整備を府・市町村共同で推進するため、市町村ごとのマスタープランに記載された「お茶の京都」関連事業等に対して助成	20,000		企画理事付
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	20,000		商工労働観光部
	「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業費(共通)	市町村が景観形成のための条例や計画等を策定した上で実施する、民間施設等の修景整備を支援	50,000		企画理事付
	府民公募型整備事業費(「もうひとつの京都枠」)(共通)	府管理施設(道路、河川等)を対象とし、ガードレールの取り替えや塗装など、身近な景観の向上につながる小規模な改修・修繕工事を推進	100,000		建設交通部
	回遊性・アクセス強化事業費	「お茶の京都」の回遊性・アクセス強化を図るため、「宇治茶かおり回廊」に係る案内標識や、日本遺産等の美しい景観をサイクリングで周遊する環境を整備	48,000	8,000	
	「お茶の京都」案内標識整備費	日本遺産認定や「お茶の京都博(仮称)」の開催を踏まえ、「お茶の京都」の回遊性を高めるため、「宇治茶かおり回廊整備マスタープラン」に基づく回遊ルートを中心に案内標識を整備	40,000		企画理事付 建設交通部
	「京都やましろ茶いぐるライン(仮称)」整備事業費	お茶の里や日本遺産の美しい景観をサイクリングで周遊する環境整備 ・案内標識設置、情報発信 等	8,000	8,000	山城広域振興局
	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	122,500		農林水産部
	京都移住促進事業費(共通)	「京都府移住促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」の制定を契機に、農山漁村地域等の新たな担い手となる移住者を確保し、地域再生を加速化	116,270		農林水産部
	「お茶の京都」広域DMO設立事業費	地域資源等の販売、観光・交流・集客等に関する事業を一元的・総合的に行う事業主体としての「お茶の京都」のDMO設立に向けた取組を推進	22,500	22,500	企画理事付
	「お茶の京都」推進費	お茶文化・地域資源の再発見、魅力アップを図るための地域づくりを支援	10,000		企画理事付
	小 計		609,270	30,500	
2 ターゲットイヤーに向けたお茶文化の魅力発信					
	「お茶の京都博(仮称)」プレ事業費	「お茶の京都博(仮称)」のプレイベントを開催するとともに、平成29年度のターゲットイヤーに向けた準備や事前プロモーションを実施	24,000	8,500	
	「お茶の京都博(仮称)」開催準備費	宇治茶の価値・魅力を世界に発信することで、多くの人が訪れる大交流圏を形成するため、集客の見込める大規模な「お茶の京都博(仮称)」の開催に向け、実施計画策定や事前プロモーションを実施	14,500		企画理事付
	第69回関西茶業振興大会開催事業費	日本遺産を始めとした「宇治茶」の歴史や文化等の魅力を発信し、世界文化遺産登録に向けた気運をつくるとともに、「お茶の京都」のプレイベントとして開催	1,000		農林水産部

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	部局名
	UJI-CHA Fair開催事業費	お茶の京都を発信する「UJI-CHA Fair」各イベントを山城地域全体で年間を通して実施 ・「King of 茶ムリエ」事業、「キッズ茶ムリエ」開催 ・世界の茶産地と山城の茶産地間の国際交流推進 ・各取組をつなぐガイドブック制作・スタンプラリー等	8,500	8,500	山城広域振興局
	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ開催負担金)	ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催を通じて、宇治茶の魅力を世界に発信	5,000	0	文化スポーツ部
	「お茶の京都」観光推進事業費	平成29年度の「お茶の京都」ターゲットイヤーに向け、「お茶の京都」の魅力を発信	7,000	7,000	商工労働観光部
	新しい山城観光の魅力実感事業費	「日本遺産」や「お茶の京都博(仮称)」開催を契機とした新たな観光資源の発掘・魅力向上と新たな観光客層の開拓 ・交通不便な見どころの足をつくる電気自動車トライアルやお茶所バス ・従前と異なる若者等新たな観光客層の開拓 等	8,000	8,000	山城広域振興局
小 計			44,000	23,500	

3 「UJI-CHA」プレミアムブランド戦略の推進

「UJI-CHA」プレミアムブランド確立事業費	「プレミアム宇治茶認証制度」を創設するとともに、宇治茶を世界トップブランドとして確立するための海外市場分析や海外プロモーションを展開	32,000		
「もうひとつの京都」プレミアムブランド戦略推進費(共通)	「もうひとつの京都」プレミアムブランド戦略を策定し、各地域に隠れた本物のコンテンツを磨き上げ、海外マーケット・メディア等にプロモーションすることで海外観光客の誘客等を図る	30,000		企画理事付
宇治茶ブランド力強化事業費	「プレミアム宇治茶認証制度」を創設するとともに、消費者目線で味が分かりやすい「お茶の味表現チャート」を作成し、宇治茶の消費拡大を図る	2,000		農林水産部
宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費	宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶生産の景観形成及び府民運動の拡大を推進	6,000		農林水産部
宇治茶生産景観継承支援事業費	美しい茶畑景観を継続させるため、「山なり茶園」における生産設備整備等を支援	30,000		農林水産部
小 計			68,000	0

4 お茶産業の新展開

宇治茶産業活性化事業費	府茶業研究所の機能強化のためのリニューアル整備を実施するとともに、高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るための施設・機械の導入を支援	759,809		
茶業研究所機能強化事業費	企業・大学等との連携・交流機能の強化など、茶業研究所のリニューアルを実施	490,000		農林水産部
農林水産業基盤整備事業費	高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、必要な施設・機械の導入を支援	269,809		農林水産部
小 計			759,809	0

総 計

1,481,079 54,000

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

企 画 理 事

事業名	みやこづくり推進事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目 的</p> <p>「明日の京都」に基づき、府域の北から南まで、すべての地域が活力ある「みやこ」として輝くことができる地域づくりを進める「みやこ構想」について、セカンドステージの実現に向け、構想に共通する横断的な課題の解決を図ること等により、個々の構想の取組を強化する。</p> <p>2 事業内容</p> <p><構想支援事業></p> <p>(1) 参与（京都情報発信機能強化担当）の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏でのネットワーク構築、販路開拓、企業誘致、国際交流、情報収集・発信等を行う参与を配置し、首都圏での取組を強化 <p>(2) みやこ構想サポートチーム等の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやこ構想サポートチーム、参与（景観デザイン担当）を配置し、取組のブラッシュアップや情報発信を強化 		
担当課・担当名	企画理事付	課・担当電話番号	075-414-4529

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

企 画 理 事
 文化スポーツ部
 商工労働観光部
 農 林 水 産 部

事 業 名	新・世界遺産事業費		
予 算 額	93,986千円	新規・継続の別	新規・継続
事 業 内 容 目 的 対 象 方 法 等	<p>1 目 的 「天橋立」「宇治茶」の世界遺産登録を推進し、府域全体の活性化を図る。また、「和食」の無形文化遺産登録を踏まえ、和食文化の保護・継承や世界への発信の強化を図るための取組を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「天橋立」の世界文化遺産の登録推進 2,000千円 ・地元とも協働し、世界遺産登録に向け、気運を高めるためのシンポジウムを開催 ・さらなる調査研究を進めるとともに、これまでの成果を取りまとめ、刊行</p> <p>(2) 「宇治茶」の世界文化遺産の登録推進 6,000千円 ・世界遺産登録に向けた宇治茶生産の景観の資産価値向上 ・府民運動の拡大に向けた「宇治茶府民カレッジ」の開設等</p> <p>(3) 和食文化の保護・継承・発展 85,986千円 ・「京都・和食文化推進会議」運営によるオール京都体制での和食文化の推進 ・府立大学における高等教育機関設置に向けた準備及び民間等との連携促進に対する支援 ・「京都・和食の祭典」の開催による和食文化の魅力発信 ・日本料理コンペティションの海外からの参加者拡大を支援 ・エコノミック・ガーデニング推進センターに「京の食」部会を設置し、販路開拓等を推進 ・京の食文化を活かした、新製品等開発を促進</p>		
担当課・担当名	企画理事付 文化芸術振興課 育成・継承担当 大学政策課 大学政策担当 ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当 観光振興課 観光振興担当 農 政 課 企画政策担当		課・担当電話番号 075-414-4529 075-414-4222 075-414-4526 075-414-5106 075-414-4841 075-414-4898

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

企 画 理 事
文化スポーツ部
商工労働観光部

事業名	和食文化推進事業費（再掲）		
予算額	85,986千円	新規・継続の別	新規・継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>和食のユネスコ無形文化遺産登録を踏まえ、和食文化を保護・継承・発展させていくことが重要となる中で、京都に集積する文化・学術・技術・伝承・知恵等を活かし、オール京都で和食文化の保護等に取り組む体制を構築し、その多角的な魅力を発信する取組を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都・和食文化推進会議の運営 1,000千円 京都における和食文化の保護・継承・発展に携わる団体等のネットワーク化を図り、情報発信・共有等の取組を通じて、オール京都で和食文化を推進</p> <p>(2) 和食文化高等教育機関設置推進事業 38,000千円 和食文化の保護・継承を図るため、府立大学における高等教育機関設置に向けた準備及び民間等との連携促進に対する支援</p> <p>(3) 「京都・和食の祭典」開催事業 10,000千円 さまざまな世代を対象に、和食の真髄である京料理をはじめ和食の魅力を感じることができる多角的なイベントとして、「京都・和食の祭典」を開催</p> <p>(4) 和食文化海外発信事業 3,000千円 海外における本ものの和食文化の発信・定着や日本食レストランの料理人のスキル向上を図るため、平成29年度に京都で決勝大会が行われる予定の日本料理コンペティションの海外からの参加者拡大を支援</p> <p>(5) エコノミック・ガーデニング推進センター（「京の食」部会）の運営 3,000千円 エコノミック・ガーデニング推進センターに「京の食」部会を設置し、業種横断の支援体制によるブランド戦略の検討、発信、販路開拓等を実施</p> <p>(6) 「京の食」ブランド推進プロジェクト 30,986千円 京の食文化を活かして、農業、伝統工芸、新技術等のいままでにない組み合わせによる新製品や新サービス開発を進めるため、コーディネータの配置やキャンペーンを実施</p>		
担当課・担当名	企画理事付 大学政策課 大学政策担当 ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当 観光振興課 観光振興担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4526 075-414-5106 075-414-4841